3月21日、東北ハンドレッドの企画によって、約90名のボランティア及びクラブ、売店関係者が参加した「消防非難訓練」が昨年に続き開催されました。まずは全体で、泉消防署の担当の方から、訓練の概要説明、諸注意があり、その後、水消火器を使用しての「消火訓練」、非難誘導訓練を行ってから、最期にポジションごとに「非難経路」と誘導位置などの確認を行いました。火災や地震の際に、19,000人前後の観客を安全に誘導するためには、ボランティアにも冷静さが強く求められます。常に危機管理に対する意識をもってボランティア業務に励みたいものです。





上 : 消火器説明

右上: 30 名ずつの説明会

下 : 消火器訓練

右下: 散水栓



